



広げよう コミュニティの輪

彩の国コミュニティ協議会



2007 Sainokuni
天然のクーラーでサラリと爽快!!
残暑の中、ついエアコンに涼を求めてしまう毎日... 暑い中でも自然の涼風は気持ちのよいものです。疲れた体もリフレッシュ!?

主な内容

- P2 総会報告**
 - 会長挨拶
 - 事例発表 (朝霞市コミュニティ協議会・東京電力株式会社 埼玉支店)
- P3 特色のある活動紹介**
 - 東松山市「落書き消し隊 アトム」
 - 2006年度 毎日・地方自治大賞奨励賞受賞 川口市
- P4 地域担当局紹介**
 - 北埼玉地域担当局 (東部地域創造センター行田支所)
- 会員紹介**
 - 企業会員：青木信用金庫
 - 団体会員 (県域団体)：社団法人ガールスカウト日本連盟埼玉県支部

お知らせ

・会員紹介への掲載を希望される会員の方を募集しています。希望される会員の方は、事務局まで御連絡ください。
 ・「地域イベント情報!」への情報掲載を希望される会員の方を募集しています。
 詳細については事務局へお問い合わせください。(60字×4行程度での記載になります。)

彩の国コミュニティ協議会会員&賛助会員募集!!

コミュニティ活動をさらに活発にするために、協議会の趣旨に賛同し協力していただける新規会員、賛助会員を募集しています。入会、お問い合わせについては当協議会事務局まで御連絡ください。

- **会員**
 - 種別：企業会員・県域団体会員
 - 会費：企業1口5,000円を2口以上 県域団体1口5,000円を1口以上
- **賛助会員**
 - 個人を対象としています。
 - 会費：1口2,000円

★特典★ 入会記念としてコバトンストラッププレゼント!(賛助会員のみ)



平成19年度定期総会開催報告

平成19年6月8日(金)に県民健康センターにて平成19年度の定期総会を開催いたしました。

当日は平成18年度事業報告や収支決算、平成19年度事業計画(案)、収支予算(案)などについて審議が行われ、原案どおり承認されました。

また、総会後は朝霞市コミュニティ協議会と東京電力株式会社埼玉支店による事例発表会が行われました。

◆ 会長あいさつ ◆



本日は、役員の方々をはじめ、会員の皆様には大変お忙しい中、お集まりをいただきまして、誠にありがとうございます。また、県内各地で様々な活動を展開していただいておりますことに、厚く感謝申し上げます。

6月1日から3日間、さいたまスーパーアリーナで花の祭典「ジャパンフラワーフェスティバル」を開催いたしました。お陰様で、多くの皆さまをお迎えし華やかな大会ができました。

知事に就任した時、人口が5番目に多い県にも関わらずNPOの認証団体数では10番目でありとても少ないなど思い、寄附控除を主な柱とするNPO基金や、NPOの貸事務所をつくりました。現在ではさらに、寄附するNPO団

体も指定することができるようにしました。いい内容、活動があれば色々な形で寄附が集まり、さらにいい活動へと繋がるという循環がつけられるのではないかと考えております。

また、県では子育て支援に徹底して取り組むために、経済6団体と子育て応援共同宣言に署名いたしまして、子育て中の女性社員に対し自由な就業形態を考えていくなど、社会全体で子育てを応援しようという仕組みをつくりました。埼玉県下の企業・商店の中から、子育て世代の皆さんに特典を用意するパパママ応援ショップも、今、制度として進めているところです。

教育なども学校だけでなく、地域社会の機能を強化し、家庭の機能も強くしていく、そういうムーブメントがなければ私は社会全体が良くなれないと思っています。民間の防犯活動グループが約2年半で8倍に増え、お陰様で犯罪が大幅に減り、検挙率は2倍に増えました。これは、文字通り民間の地域の力が結集した結果であり、こうしたことを色々なところでやっていきたいと思っています。その第一線である皆様方に、これからもぜひともお力添えをお願いしたいと思っています。

今後とも彩の国コミュニティ協議会にも格段の御支援を賜りますことをお願い申し上げまして御挨拶にかえさせていただきます。本当にありがとうございます。

事例発表

◎ 朝霞市コミュニティ協議会 ◎

朝霞市コミュニティ協議会は、昭和57年に発足し、現在31団体が加盟しており、市のコミュニティの推進のため活動しております。

当コミ協で毎年実施している事業は大きく分けて5つあります。

- ①朝霞市民まつり「彩夏祭」
- ②黒目川の清掃活動
- ③先進地視察研修
- ④講演会
- ⑤広報誌発行

その中でも大きな事業である「彩夏祭」は昭和59年から続く市民まつりで、コミ協会長を開催委員長とし、実行委員会を設け、盛大に行われています。また黒目川清掃についても小・中学校、市民、地域の事業者、日本たばこ産業(株)の協力のもとに行われており、今後行政と協働し、この2つの事業について広めて行きたいと思っています。



【市民まつり「彩夏祭」】

◎ 東京電力株式会社 埼玉支店 ◎



【エネルギー講座】

東京電力では、安定した電気をお届けし、よりおトクで快適な暮らしをご提案しながら、地域の皆さまとともに歩んでいきたいと考えております。

埼玉支店では、東京電力ならではの特色を活かした様々な活動をしています。

各地域での防犯協定締結や清掃活動、地域の福祉活動寄与のための点字図書寄贈、また、未来を担う子供たちへの環境支援活動にも力を入れています。中でも、学校への出前講座「エネルギー講座」は毎年県内で約200回実施しており、埼玉県の環境学習応援隊事業にも参画しています。平成17年には、第7回さいたま環境賞、彩の国エコアップ大賞を受賞しています。



ホームページ

<http://www.tepco.co.jp/>

特色のある活動紹介!!

東松山市「落書き消し隊 アトム」

ニューヨークのジュリアーニ前市長が提唱し、取り組んだ割れ窓という理論があります。割れ窓や落書き、ゴミなどが放置されていると軽犯罪が多発し、凶悪犯罪に繋がるというものです。

犯罪が多発していたニューヨークも、地下鉄の落書きや無賃乗車などの軽微な犯罪の取り締まりを強化した結果、殺人などの重大犯罪が激減しました。



東松山市では、駅周辺の落書きに悩まされていました。

落書きは個人の問題ではなく、安全な街をつくるという点でも見逃すことはできないと考え、平成15年に商店会の会長が中心となり「落書き消し隊 アトム」を設立しました。

初めての活動は東松山駅周辺を対象に行われました。地元商店会、中学生ボランティア等、地元警察の全面協力のもと、100名以上で市の中心部から落書きを一掃し、その後、再び落書きされるということはありませんでした。

その後も主に中学生ボランティアの協力で、郊外の高架

下などの大きな落書きを消しています。16年度、17年度も100名以上の参加による落書き消しを何度か実施し、落書きのヒドイ箇所はおおかた消しました。今後も継続して活動し、小さな箇所を消していけば、市内から落書きが消える日もそう遠くはないと考えています。

基本的に、地域の落書きは地域が主体となって消していくというスタンスであり、地域から要請があれば、まず、地域で当日のボランティアを集めてもらいます。その上で道具の貸出し、作業の指導やアドバイス等を行います。決まったメンバーはあくまでも本体のスタッフのみで、当日落書き消しを行う参加者自身が「落書き消し隊 アトム」のメンバーとなります。

落書き消しは地域全体で、大勢の人々でやるのが大切です。落書きをしている者を捕まえるのは容易ではありませんが、落書き消しを必ずどこかで見ています。大勢でやっている姿を見せ、地域で小さな犯罪も許さないという姿勢を示すことが必要です。それまで何度となく市が業者に依頼して消しても再び書かれていた箇所が、大勢でやっただけからは一度も書かれていないという事実もあります。

また、中学生などの子どもたちの参加は大きな戦力になるとともに、教育効果も非常に大きいです。

東松山市 市民生活部生活交流課
電話 0493-23-2221 (代表)

2006年度「毎日・地方自治大賞」奨励賞受賞川口市 ～「防犯」をキーワードに川口市が試みた、新たなコミュニティの再生～

活動の発端は平成16年4月。これまで、犯罪から市民を守るといった問題は、警察の役割だという意識が一般的であった。しかし、犯罪が急増するなか、市は「防犯」に業務を限った部署では県内初の「防犯対策室」を設置した。最初に手掛けたのが、防犯パトロールである。犯罪者が最も恐れる「市民の視線」を増やす活動を市内全域に広めるとともに、市民の防犯意識の高揚を図ろうというものだ。ポイントは、押し付けでない「市民が自ら、地域のために活動したい」という意識。活動の継続性が重要であると考えたからだ。アンケート等で市民の意見を聞き、資機材を必要とする団体には、すぐに対応した。1年で町会、企業、公的組織、ボランティア団体、PTA、学校支援組織など260にもおよぶ団体が立ち上がり、自発的な活動を開始した。それと並行してあらゆる広報媒体を活用、「防犯」という言葉を市民の目に焼き付かせた。毎月、広報紙に犯罪情報を掲載する啓発活動も続けた。さらに防犯活動で世界的に活躍している日本ガーディアン・エンジェルスを活動の核として誘致した。また、個人で活動したい、ジョギングや散歩を利用して、子どもたちや地域の見守りをしたいという声を反映し「ライフスタイルパトロール制度」を発足させた。この活動も「市民の視線」を増やす活動として、

市民権を得た。人口の増加により市民を取り巻く環境や地域の状況が刻々と変化する中、如何に、全ての市民に安全に対する意識を持たせることができるかが、大きな課題だ。今後も、集結した様々な組織が原動力となり、「安心・安全なまちづくり」という「かがり火」を照らし続けていく



ことが、希薄になったコミュニティの再生に繋がっていくののではないかと確信している。

※「毎日・地方自治大賞」・・・毎日新聞社が主催し、新時代の地域づくりを先取りした秀逸な事業、運動、企画を進めている市区町村を対象に年1回顕彰している。

川口市 市民生活部防犯対策室
電話 048-258-5707

地域 イベント情報

～木のふれあい祭り～

9月9日(新座市)、10月28日(鴻巣市)に、県産木材の展示、模擬上棟式(子ども対象)、木工工作コーナーなど楽しい催しいっぱいのお祭りを開催します。詳しくは木材協会へ!
主催: 埼玉県木材協会 電話048-822-2568

地域担当局紹介

彩の国コミュニティ協議会では、県内を8つの区域に分け、それぞれが地域担当局を中心に、地域コミュニティの振興のために活動しています。そんな地域担当局の活動や特色などを今号より紹介していきます。

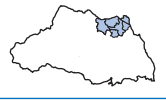


【防犯講習会】



【グラウンドゴルフ大会】

北埼玉地域担当局



北埼玉地域担当局は、県北東部地域の行田市、加須市、羽生市、騎西町、北川辺町、大利根町の3市3町を担当区域としています。

当地域担当局では、管内コミ協の意見交換と連絡調整のための会議を年2回開催するほか、各市町コミ協と共催の講演会等を毎年実施しています。

平成18年度には、防犯に関する意識や知識を高め地域を犯罪から守るため、羽生市コミ協と共催の防犯講習会を開催し、管内市町から100名の参加をいただきました。

また、平成2年からコミ協対抗のグラウンドゴルフ大会を実施しており、毎年熱戦が繰り広げられています。平成19年度も各市町コミ協の協力を得て、11月上旬に開催を予定しています。

北埼玉地域担当局では、こうした活動を通じて、管内市町コミ協相互の連携を図ると共に、今後も地域のコミュニティ活動の広がりを推進してまいります。

会 員 紹 介

企業会員

青木信用金庫

青木信用金庫（あおしん）では、経営理念に「地域社会の発展に奉仕」を掲げ、地域と地域のお客様の発展を常に念頭において業務を運営しております。大人も子どもも安心して生活できる「人づくり・まちづくり」のための活動の一環として、「地域安全マップ」作成の支援を行いました。

平成18年11月に川口市立青木中央小学校（対象：5年生）で実施した『地域安全マップ』作成では、小学校の先生方、父兄、川口市教育委員会、立正大学の小宮教授、同大学生の協力を仰ぎ、合計20枚の『地域安全マップ』を作成することができました。

■地域を歩く

子どもたちが自ら地域を歩き、犯罪が起りやすい場所を探し出します。

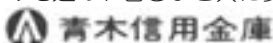


■地域安全マップの作製

子どもたちが折り紙やマジックペンを用いながら、わかりやすくまとめます。



今後とも、あおしんは地域の活性化のために様々な取り組みを進め、皆さまと共に歩んでいきたいと考えております。



ホームページ<http://www.shinkin.co.jp/aoshin>
経営企画部 048-251-5880

団体会員

（県域団体）

社団法人ガールスカウト 日本連盟埼玉県支部

■ガールスカウトとは

少女と若い女性のための社会教育団体です。1910年に英国で始まり、現在世界144の国と地域で約1,000万人の会員が活動しています。

■ガールスカウト運動の特徴

幼稚園から高校生年代までの少女が、年齢に応じた5つの部門により活動しています。少女たちはパトロール（小グループ）に分かれて活動し、一人ひとりが役割を果たし、話し合いで活動をすすめる、民主的な運動を体験することで、将来社会に役立つ女性を育成することを目指しています。

【クリーン作戦】
埼玉県支部では、国際キャンプ、海外スカウトとの交流、ガールスカウト大会をはじめ、様々な活動を行っています。

■ガールスカウトの活動の内容

ガールガイド・ガールスカウト世界連盟の平和提唱に応え「ガールスカウトの手による実践活動」の第一歩として、平成6年より10年間、ピースバック（平和の小包）プロジェクトも実施していました。これは、国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）と協力して、難民の子どもたちに、えんぴつ、ノート等の文房具とメッセージを入れたピースバックを贈る活動です。平成17年度からは、新たにタイ北部のミャンマー難民キャンプを対象にピースバックプロジェクトⅡを展開しています。

このプロジェクトでは、単に「困窮している人のための物資を送る」という物質的援助の目的だけでなく、私たちガールスカウトにとって、その年齢なりの学びのチャンスとして行っています。

他にも、クリーン作戦、盲導犬募金、赤い羽根、ユニセフ募金、老人ホームの慰問等を行っています。

ホームページ<http://www.k4.dion.ne.jp/~sgs/>

地域イベント情報

～「環境美化の日」一斉美化清掃活動（所沢市）～

平成19年11月4日(日)に、居住地周辺の道路、水路、広場等に散乱しているごみを分別収集する一斉清掃を行います。みんなの街をみんなできれいにしましょう！
連絡先：所沢市自治連合会 電話：04-2998-9083